

令和2年度事業完了報告書

○ 和歌山市ふれ愛センター管理運営事業

- 1 契約期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
- 2 業務内容 ふれ愛センターの指定管理を受け、市民の地域活動の振興及び社会福祉活動の推進を目的として、利用者に対するサービスの向上を図るために、施設の適正かつ円滑な運営管理に努めた。
- 3 使用状況

区 分		福祉団体	一般団体	合 計
会議室	回	1,905	42	1,947
	円	—	75,715	75,715
研修室	回	463	1	464
	円	—	7,220	7,220
教養文化室	回	517	2	519
	円	—	9,420	9,420
合計	回	2,885	45	2,930
	円	—	92,355	92,355

- 4 カラオケ等取扱料 1,610円(カラオケ 0円)
(電話代 1,610円)

- 5 軽食堂光熱水料取扱料 80,159円

○ 和歌山市ふれ愛事業

1 契約期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

2 業務内容 心身障害者・児、高齢者、地域住民が一体となり事業に参加することにより、心身の鍛練をすると共に、心身障害者や高齢者に対する地域住民の理解と認識を深め、福祉の向上を図ることを目的に実施した。

3 事業実施状況

(1)ふれ愛交流会 バリアフリー映画の開催を予定していたが新型コロナウイルス感染症拡大等の状況を鑑み、中止した。

(2)ふれ愛作品展
 実施日 令和3年3月26日(金)～3月28日(日) 4階大会議室
 場所 ふれ愛センター 4階大会議室
 出品者数 91人
 (内訳) 絵画6人、書道11人、パソコン28人、陶芸9人、華道3人、点字6人、着物着付け9人、編物14人、機能回復5人
 出品点数 出品数 202点
 (内訳) 絵画13点、書道20点、パソコン28点、華道3点、点字8点、着物着付け8点、編物29点、陶芸82点、機能回復11点
 来場者数 150人

(3)障がい児親子工作教室 令和2年12月20日に開催を予定し、準備を進めていたが新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により応募者がなかったため中止した。

(4)障害者絵手紙教室 実施日 令和3年1月29日(金)
 場所 ふれ愛センター 2階健康講習室
 参加者 7人

(4)障害者いきいき事業

区 分	教室名	開催回数	受講者数	延べ受講者数
創作的活動	書 道	15回	15人	155人
	華 道	15回	2人	29人
	絵 画	15回	8人	90人
	茶 道	15回	9人	97人
	陶 芸	15回	9人	99人
	編 物	15回	13人	139人
	料 理	15回	10人	97人
合 計		105回	66人	706人

区 分	教室名	開催回数	受講者数	延べ受講者数
社会適応訓練	肢体障害者パソコン (未経験者の部)	15回	10人	130人
	肢体障害者パソコン (経験者の部)	15回	10人	133人
	視覚障害者パソコン	15回	8人	102人
	聴覚障害者パソコン	15回	8人	109人
	点 字	15回	6人	58人
	手 話(聴覚)	15回	9人	116人
	手 話(聴覚以外)	15回	11人	123人
合 計		105回	62人	771人

区 分	教室名	開催回数	受講者数	延べ受講者数
レクリエーション	囲 碁	15回	8人	82人
	将 棋	15回	5人	39人
	カ ラ オ ケ	15回	14人	146人
	ヨ ガ	15回	19人	193人
	体 操	15回	19人	203人
	着 物 着 付 け	15回	9人	123人
合 計		90回	74人	786人

区 分	療 法 名	開催回数	利用者数	延べ利用者数
機能回復訓練	理 学 療 法	27回	14人	271人
	作 業 療 法	27回	14人	271人
	言 語 療 法	9回	4人	37人
合 計		63回	32人	579人

※機能回復訓練は、新型コロナウイルス感染症の影響により7月からの開催となったため開催回数が少なくなっています。

ふれ愛センター管理運営事業収支決算書

令和2年度

(単位：円)

	予 算 額	補 正 額	流 用 額	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
指定管理運営費	49,769,000	0	0	49,769,000	47,653,480	2,115,520
1 人件費	24,573,000	0	0	24,573,000	23,660,862	912,138
職員給料	10,641,000	1,000		10,642,000	10,641,768	232
諸手当	6,268,000	△1,000		6,267,000	5,841,337	425,663
法定福利費	3,317,000			3,317,000	3,139,879	177,121
退職給与金	720,000			720,000	720,000	0
報酬	3,627,000			3,627,000	3,317,878	309,122
2 その他、管理運営費	25,196,000	0	0	25,196,000	23,992,618	1,203,382
旅費	195,000	0	0	195,000	170,400	24,600
市内出張旅費	24,000			24,000	0	24,000
費用弁償	171,000			171,000	170,400	600
需用費	10,244,000	136,000	0	10,380,000	9,438,400	941,600
消耗品費	667,000			667,000	652,615	14,385
燃料費	43,000			43,000	20,372	22,628
印刷製本費	50,000	△50,000		0	0	0
光熱水料費	8,455,000	△1,388,000		7,067,000	6,163,208	903,792
庁用器具修繕料	20,000			20,000	20,000	0
自動車修繕料	9,000			9,000	9,000	0
所々修繕料	1,000,000	1,574,000		2,574,000	2,573,205	795
役務費	705,000	0	0	705,000	614,260	90,740
通信運搬費	376,000			376,000	326,466	49,534
手数料	181,000			181,000	157,034	23,966
保険料	148,000			148,000	130,760	17,240
委託料	10,576,000	△136,000	0	10,440,000	10,297,478	142,522
管理委託料	10,576,000	△136,000		10,440,000	10,297,478	142,522
使用料及び賃借料	622,000	0	0	622,000	621,680	320
受信料	11,000			11,000	11,000	0
機械等借上料	611,000			611,000	610,680	320
備品購入費	129,000	0	0	129,000	125,400	3,600
庁用器具費	129,000			129,000	125,400	3,600
公課費	2,725,000	0	0	2,725,000	2,725,000	0
租税公課	2,725,000			2,725,000	2,725,000	0

令和2年度ふれ愛センター管理運営事業収支決算後の不用額 2,115,520円

令和元年度ふれ愛センター管理運営事業に係る租税公課申告後の残金 14,924円

合 計 2,130,444円 (市への戻入額)

ふれ愛事業収支決算書

令和2年度

(単位：円)

	予 算 額	補 正 額	流 用 額	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
指定管理運営費	38,976,000	0	0	38,976,000	36,900,872	2,075,128
1 人件費	25,931,000	0	0	25,931,000	24,982,408	948,592
職 員 給 料	11,765,000			11,765,000	11,702,250	62,750
諸 手 当	7,440,000			7,440,000	7,061,141	378,859
法 定 福 利 費	3,342,000			3,342,000	3,097,612	244,388
退 職 給 与 金	1,368,000			1,368,000	1,350,390	17,610
報 酬	2,016,000			2,016,000	1,771,015	244,985
2 その他, 管理運営費	13,045,000	0	0	13,045,000	11,918,464	1,126,536
報 償 費	2,700,000	△ 360,000	0	2,340,000	2,292,500	47,500
諸 謝 金	2,700,000	△ 360,000		2,340,000	2,292,500	47,500
旅 費	94,000	0	0	94,000	122,241	△ 28,241
市内出張旅費	36,000			36,000	0	36,000
費用弁償	58,000			58,000	122,241	△ 64,241
需 用 費	601,000	263,000	0	864,000	844,441	19,559
消 耗 品 費	185,000	186,000		371,000	367,589	3,411
食 糧 費	6,000			6,000	5,832	168
印 刷 製 本 費	90,000			90,000	74,800	15,200
修 繕 費	320,000	77,000		397,000	396,220	780
役 務 費	138,000	0	0	138,000	105,716	32,284
通 信 運 搬 費	65,000			65,000	64,988	12
手 数 料	71,000			71,000	39,997	31,003
保 険 料	2,000			2,000	731	1,269
使用料及び賃借料	1,321,000	0	0	1,321,000	1,320,416	584
賃 借 料	1,321,000			1,321,000	1,320,416	584
委 託 料	5,298,000	△ 190,000	0	5,108,000	4,055,430	1,052,570
業 務 委 託 料	5,298,000	△ 190,000		5,108,000	4,055,430	1,052,570
備品購入費	38,000	287,000	0	325,000	324,720	280
庁 用 器 具 費	38,000	287,000		325,000	324,720	280
公 課 費	2,855,000	0	0	2,855,000	2,853,000	2,000
租 税 公 課	2,855,000			2,855,000	2,853,000	2,000

令和2年度ふれ愛事業収支決算後の不用額

2,075,128円

令和元年度ふれ愛事業に係る租税公課申告後の残金

113,525円

合 計 2,188,653円 (市への戻入額)

指定管理者モニタリング実施項目

対象年度:【 令和2年度 】 管理施設名:【 和歌山市ふれ愛センター 】 指定管理者名:【 社会福祉法人和歌山市社会福祉協議会 】

採点項目	配点 (満点)	評点	確認方法等(※は実地調査すべき事項)
1 住民の平等な利用を確保することができるものであるか	【40点】	【38点】	
①施設の設置目的を十分理解しているか	≪8点≫	8点	※ヒアリング(目的外の事業を実施していないか、など)
②情報公開に関する考え方及び方策はどうか	≪8点≫	7点	ホームページでの公開内容、※マニュアルの整備状況、※書類の整理・保存方法
③関係法令・条例・規則等の把握及び遵守に関する考え方及び方策はどうか	≪8点≫	8点	※ヒアリング
④特定の団体や個人に偏らない平等・公正な利用ができるものとなっているか	≪8点≫	8点	※予約システムによる利用状況データ、※減免申請書(利用料金制の場合)
⑤苦情処理を適切に行えるものとなっているか	≪8点≫	7点	※苦情処理マニュアル等の有無、※苦情の件数・内容等をデータベース化したもの
2 公の施設の効用を最大限に発揮することができるものであるか	【30点】	【29点】	
①利用者の意見要望などを反映させる方策がとられているか	≪6点≫	6点	利用者アンケート実施の有無、※アンケートボックスの設置状況
②利用者に向けた新たなサービスの展開や質の向上が図られるか	≪6点≫	6点	新規事業数など、※受付、案内の状況
③利用者増加に向けた具体的な方策はどうか(急患センター等は馴染まない)	≪4点≫	4点	増加数の推移、広報PRの状況
④従事者の資質向上についての方策はどうか	≪4点≫	4点	研修内容・件数、※言葉遣い、※接遇
⑤自主事業(市からの委託事業ではない分)の実施回数及び内容はどうか	≪10点≫	9点	実施回数など
3 施設の適切な維持及び管理を図ることができるものであるか	【30点】	【27点】	
①過度に利益を優先させるようなものとなっていないか	≪6点≫	6点	収益が有る自主事業の実施時間帯、※有料販売物等の有無・程度
②施設及び備品類についての整備・保守・衛生管理についての考え方及び方策はどうか	≪6点≫	6点	※清掃・植栽等の状況、※掃除・点検・改修等の記録簿、※備品台帳
③定期的な自己点検・自己評価を行うか	≪6点≫	4点	自己評価の実施頻度、実施内容、※業務日誌
④個人情報保護に関する考え方及び方策はどうか	≪6点≫	6点	※マニュアルの整備状況
⑤事故や犯罪防止に向けた安全管理の取組を行っているか	≪6点≫	5点	訓練実施計画、※マニュアル整備状況、※警備の状況
4 施設の管理を安定して行う物的及び人的能力を有しているか	【50点】	【46点】	
①指定管理者制度の趣旨を理解しているか	≪7点≫	6点	※ヒアリング
②安定した管理体制を提供できる財政基盤はあるか	≪15点≫	12点	財務諸表、専用口座の有無、※帳簿等の整備状況
③市の指示に対して適切に対応できているか	≪15点≫	15点	
④人員の配置体制や従事者の管理監督に関する考え方及び方策はどうか	≪6点≫	6点	※人員配置計画と実態、※常勤雇用、非常勤、アルバイトの人数
⑤必要な資格者等は適切に配置されているか	≪7点≫	7点	※有資格者配置計画と実態
5 施設の管理に係る経費の縮減を図ることができるものであるか	【20点】	【18点】	
施設の管理に係る経費の縮減に向けた取組を行っているか	≪20点≫	18点	予算計画と決算との比較、受益者負担の状況、再委託業務の状況
6 その他	【30点】	【28点】	
①災害等緊急時の対応策に関する考え方及び方策はどうか	≪5点≫	5点	※マニュアルの整備状況
②環境保護に対する考え方及び方策はどうか	≪5点≫	4点	グリーン購入、※ゴミ分別の徹底
③地元雇用及び地元調達等の考え方及び方策はどうか	≪5点≫	5点	契約先一覧、※従業員名簿
④労働関係法令の遵守をはじめ適切な労働環境の保持に向けた考え方及び方策はどうか	≪5点≫	5点	※事業主宛に送付された雇用保険関係書類、※時給に関するヒアリング
⑤地域、NPO、ボランティア等との連携に関する考え方及び方策はどうか	≪3点≫	3点	協働事業件数、※ヒアリング
⑥提案者の社会貢献に関する活動実績はどうか	≪3点≫	2点	社会貢献の実施状況
⑦業務引継ぎに関する考え方及び方策はどうか	≪2点≫	2点	※各業務に関する事務処理マニュアルの整備状況
⑧部分的に業務を第三者に委託する場合の業者選定・監理に関する考え方及び方策はどうか	≪2点≫	2点	入札実施の有無、※契約書の仕様書に監理について記載あるか
合 計	200点	186点	総合評価 S(優良)

【総合評価】 ※施設所管課が指定管理者へのヒアリングや実施調査を行い、提案内容や協定書等を勘案しながら指定管理者による管理運営状況の評価

◎総合評価の基準 S(優良)・・・160～200点 A(良)・・・120～159点 B(標準)・・・100～119点 C(要改善)・・・50～99点 D(不適切)・・・0～49点

※ここに示しているのは参考であり、本例によらず各施設ごとに評価項目を定めることを妨げるものではありません。各施設の形態に応じて評価項目や配点等を定めてください。